

余野小学校だより

令和3年
5月号



学校教育目標

「やさしく かしく たくましく」
自ら考え、生き生きと活動する
心豊かな子どもの育成

「今の自分が未来の自分を創る」 目標 × 努力 × 継続 = 夢

「じ・ど・う・し・や」 取組の様子

<今年度の重点目標>

じしゅがくしゅう 毎月10ページ、年間100ページ

どくしょ 全員で年間1500冊、去年より一人30冊多く

うんどう 一輪車・さかあがり全員、ボール投げ3m遠く

しせい 家でも学校でもふだんから気をつける

やっぱり あいさつ 自分から 大きな声 気持ちをこめて

<じしゅがくしゅう>

- 4月10ページ以上達成者5人（2年3人、3年2人）
- 1人平均9.5ページ 最高34ページ
- 今後、「家庭学習は、先生の出す宿題+自主学习」を習慣化していきたい

<どくしょ>

- 4月全校で263冊（昨年7月の249冊をぬいて、月間最高記録を更新）
- 1人平均15.5冊 最高37冊

<うんどう>

- 一輪車 1年生練習中（2年生以上の児童は全員乗ることができる）
- 逆上がり 5月になり3人ができるように（1年、2年、5年 各1名）
全校での達成率59%
- ボール投げ 7人が自己記録を更新（1年1名、2年1名、4年2名、5年2名、6年1名）

<しせい>

- 字を書くときの姿勢が一番の課題 ※姿勢チェック週間の結果より

<やっぱり あいさつ>

- 登校時、自分から先に元気よく挨拶する児童が増えた

今の自分が未来の自分を創る



＜昨年6月＞補助ベルトをつけて、お腹が赤くなるまで練習



＜今年5月＞初めて逆上がりができました

「校長先生、逆上がりができました。」

休み時間に一人の男の子がやってきました。先ほどまで練習をしていたのでしょ。額に汗をかき、荒い息遣いをさせながら、それでもしっかり力強く宣言するように、その声が耳に届いて来たのです。

去年のことが思い出されました。

た。繰り返し何度も何度も鉄棒にぶらさがり、逆上がりに挑戦する姿が。あるとき、練習している側を通りかかると「校長先生、見てください。」と言ってシャツを胸までまくし上げ、鉄棒でこすれて真っ赤になったお腹を、まるで勲章のように誇らしげに見せてくれました。その後も練習を続けましたが、逆上がりはできませんでした。

それからほぼ一年たって、その子が息をはずませながら、私のところまでわざわざ逆上がりができたことを知らせに来てくれたのでした。

努力が実を結ぶには時間がかかります。そして、結果がでないなかで努力を継続するのは大変苦しいことです。未来のことは誰にもわかりません。でも、今のがんばりなくして、自分の思い描く未来にはたどり着けないのではないのでしょうか。

きっと、「今の自分が未来の自分を創る」と思うのです。

5月トピックス



通学路安全点検



食育指導



姿勢指導



芋苗植え

6月の主な行事

1日(火)	発育測定	22日(火)	水辺の教室
10日(木)	教頭先生算数テスト プール開き	25日(金)	読み聞かせ
19日(土)	参観日・救急法 引き渡し訓練 短縮3校時	26日(土)	資源回収
		27日(日)	〃
		30日(水)	校長先生漢字テスト 給食費口座振替日

余野小学校ホームページをご覧ください

インターネットで「真庭市立余野小学校ホームページ」を検索

または、URL から <https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/80/>